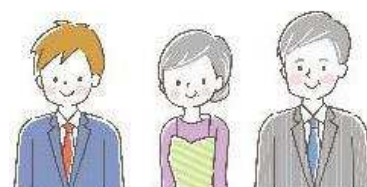


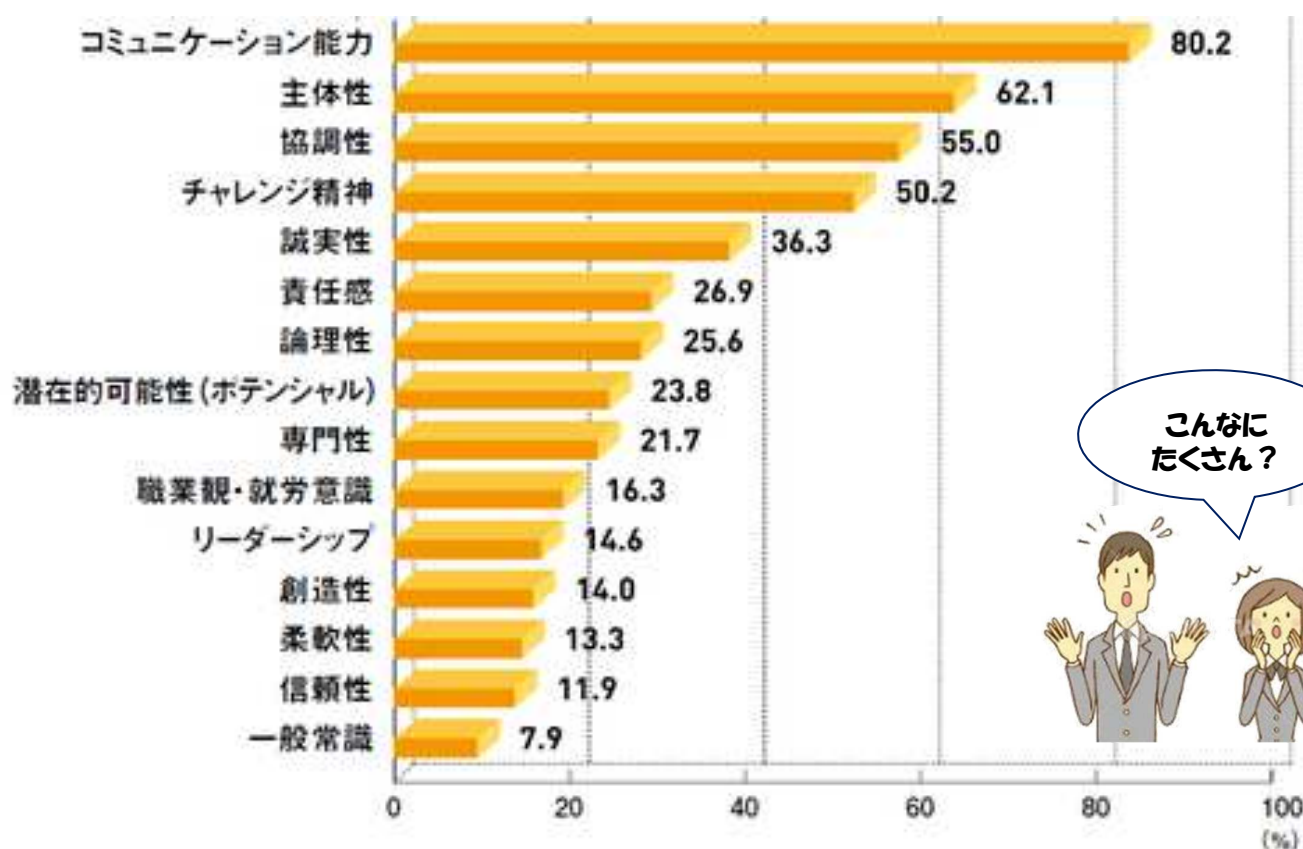


4. 保護者だからできること ～日常編



1

企業が求める能力について



経団連（一般社団法人日本経済団体連合会）という、日本のトップ企業や各都道府県が会員となっている団体が、毎年企業に「求める能力」についてアンケートをとっています。

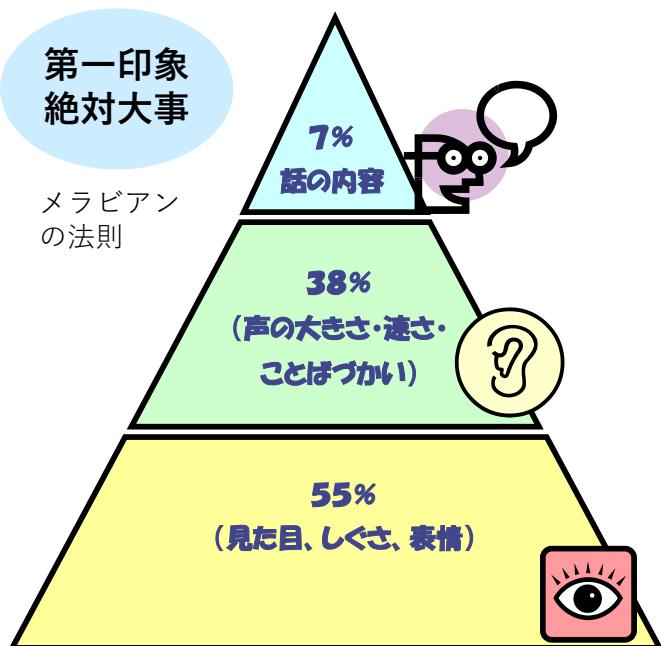
2

優先順位は第一印象

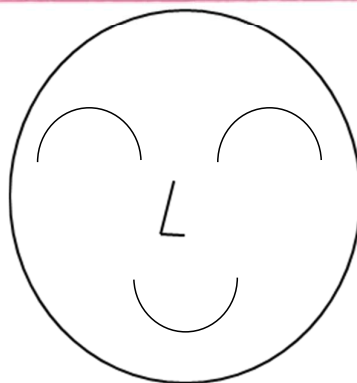


第一印象 絶対大事

メラビアン
の法則



たとえば
表情



【態度】
あいさつは
気持ちよく

「はい」・・・返事は基本
「おはようございます」・・・先に
「ありがとうございます」・・・感謝は伝える
「申し訳ございません」・・・先に謝っちゃう
「失礼いたします」・・・気配りの一言
「よろしくお願いいたします」・・・謙虚に
「少々お待ちください」 &
「お待たせいたしました」セット



★保護者ができること★～マナーもコミュニケーションも日常力です。
・「自然体でもきちんとしてる」がベスト！
・表情は「鏡」～保護者も笑顔で
・挨拶は習慣です
・身だしなみは客観的に(スーツは一緒に買いに行きたい)

3

言葉遣いは日常から



お願い・断りは
「クッション言葉」

恐れ入りますが
誠に恐縮ですが
申し訳ございませんが
あいにく
お手数ですが
おさしつかえなければ

+ していただけますか
できかねます
わかりかねます



チャレンジ問題！



正しく感じの良い言葉遣いに

- ①先生はお戻りになりましたか？
→ 先生はお戻りになりましたか？
- ②お姉さんが「この間はありがとう」と言っていました
→ 姉が「先日はありがとうございました」と
申ししておりました。
もっと大人風にな→
姉が先日の件でお礼を申ししておりました。



おぞれいりますか
こちらでお待ちい
ただけますか？



かんじいい
な...

- ・「？」と「代替案」が相手スイッチをつくる
- ・日常クッション言葉を「置き換える」だけ！
- ・ほどほどクッションが現実的



そして「言葉の種類」を増やしたい！
言葉は「目」と「耳」で覚えます。
話すことで身につきます。

4

コミュニケーションは「聴く」からはじめる



「聞く」「訊く」「聴く」

① あいづち と うなづき

相手の目をみてうなづく

はい、ええ、なるほど、うん、ほんとうに！、へえー、そう と反応する

② くりかえし （話のポイントを繰り返す）

「昨日動物園に行ったんですよ」→「へえー、動物園ですか」

「昨日、3歳になる孫娘を連れてね、動物園に行ったんですよ」

→「お孫さんですかあ、可愛いでしょうねえ」

③ 気持ちを受けとめる （感じ取って相手の気持ちを自分の言葉で伝え返す）

「頑張って勉強したのに不合格でしたよ」「それはがっかりしたでしょう」

「夫は自分勝手に、家庭の問題を全部私に押しつけるんです」「それはおつらいですね」

④ 質問

開かれた質問（何：WHAT）（どのように：HOW）（どうして：WHY）

閉ざされた質問 YES-NOで答えられる質問



★保護者ができること★

『聴く』は社会人の基本コミュニケーション
お子さんの話を聴いていますか？
聴いてから、話し合いましょう～！